

昭和46年	10月	第一勧業銀行創立	平成3年	1月	「ハートのクイックロビー・自動サービスコーナー」の日曜日稼働開始
昭和47年	3月	「はあと記念財団」設立	2月	全国の本支店すべてを外貨両替店に	
	8月	「ハートの総合口座」取り扱い開始	4月	城南信用金庫と包括的業務提携を実施	
	10月	銀行界で初めてのディスクロージャー誌 「第一勧業銀行の現況」発行	7月	(株)第一勧銀総合研究所設立 「フィレンツェ・ルネサンス芸術と修復展」 を単独協賛	
昭和48年	2月	現金自動払出機(CD)設置開始 「ハートのマネーカード」取り扱い開始	平成4年	6月	貯蓄預金「ナイスアカウント」取り扱い開始
	9月	増資170億円	平成5年	3月	「ルーヴル美術館200年展」を協賛
昭和50年	7月	東京事務センター完成	4月	銀行界で初めてホームバンキングサービスの土・日稼働を開始	
昭和52年	4月	増資250億円	12月	営業店情報システムを導入	
昭和53年	2月	外為オンラインスタート	平成6年	1月	「バランスメモリー」取り扱い開始
	11月	「ハートのカードローン」取り扱い開始	6月	「ハートの自然環境保護口座」取り扱い開始	
昭和54年	5月	現金自動預金払出機(ATM)設置開始	7月	千葉事務センター完成	
昭和56年	2月	新本店オープン	10月	第一勧業証券(株)設立	
	6月	「ハートの期日指定定期預金」取り扱い開始	平成7年	8月	インターネットに当行のホームページ開設
	9月	自動振込機による為替振込の取り扱い開始	11月	第一勧業信託銀行(株)設立 「ハートベンチャーファンド投資事業組合」 設立	
	10月	増資240億円	平成8年	2月	メリルリンチ社とデリバティブ業務について提携
	12月	宝くじ展示館「宝くじドリーム館」オープン	10月	ポイント制総合金融サービス「ハートのエース」 のサービスを取り扱い開始	
昭和57年	6月	日本初の全自動型貸金庫を有楽町支店に設置	11月	ファームバンキングの休日稼働と平日取扱 時間の延長を実施	
	12月	邦銀初のCDを使った金利スワップに成功	平成9年	1月	国際CMS(キャッシュ・マネジメント・サー ビス)DKB-WEBを取り扱い開始
昭和60年	7月	宝くじ40周年	6月	開かれた株主総会をめざし、初めてマスコミ のみなさまに公開	
	8月	2,000万株の公募時価発行増資実施	7月	(株)第一勧銀総合研究所と(株)第一勧銀経 営センターが合併し、新たに第一勧銀総合 研究所として発足	
昭和61年	8月	デュエット債券第1号・デンマーク王国債 発行	9月	ロンドン支店が、邦銀で初めて、サービスの 品質保証の国際規格である「ISO 9002」 を取得	
	9月	香港の浙江第一銀行を買収	10月	「ハートのテレフォンバンク」を取り扱い開始 鴨居支店に、都銀初の女性支店長誕生	
	11月	「ハートの絵本通帳」取り扱い開始 「OA本賞」受賞	平成10年	2月	「ハローキティ」を新キャラクターに採用
昭和62年	9月	4,000万株の公募時価発行増資実施	3月	第一回優先株式3,300万株発行 「ハートのテレフォンバンク」で邦銀初のオ ペレーター対応による24時間営業の開始	
昭和63年	1月	シティバンクとのオンライン提携開始	10月	第一勧業グループとJ.P.モルガンとの投信 業務における包括的提携の締結	
	4月	AI(人工知能)による資金運用相談サービス 「マネープラン・エキスパートシステム」全店 導入	11月	富士銀行との信託業務における戦略的提携 の締結 国際キャッシュカード商品「トラベラーズマ ネーカード」の取り扱い開始	
	5月	国内無担保転換社債1,000億円発行	12月	投資信託窓口販売開始	
	9月	第三次オンライン稼働	平成11年	3月	第二回第二種優先株式1億株、第三回第二種 優先株式1億株、第四回第四種優先株式1億 5,000万株の発行および劣後ローン2,000 億円の借入を実施
	10月	都銀初の銀行POS専用端末機によるPOS サービス開始			
	11月	「小さな親切」運動全国大会で大賞受賞			
	12月	新総合ディーリングルーム開設 7,000万株の公募時価発行増資実施			
平成元年	1月	ロンドン証券取引所に上場			
	6月	「ハートのスーパーMMC」取り扱い開始 外貨建転換社債の発行(3億米ドル、2億ド イツマルク、10億スイスフラン)			
	10月	「ハートのホームバンキングサービス」取り 扱い開始 ファームバンキングによる融資取り扱い開始			
	12月	アメリカのファイナンスカンパニー・CIT買収 7,000万株の公募時価発行増資実施 イギリスの投資顧問会社ヒルサミュエルと 業務提携			
平成2年	7月	銀行初のニューロコンピュータによる実用 システム「債券先物利回り予測システム」稼働			
	12月	「ATMバイリンガルサービス」取り扱い開始			